

令和4年度 岡山市立学校の研究主題一覧（中学校・義務教育学校・高等学校）

| 番号 | 学校名 | 研究主題 |
|----|-------|---|
| 1 | 足 守 | すべての生徒が学びを実感できる授業を目指して |
| 2 | 岡 輝 | 個を大切に、認め合い・学び合う「授業」を通して学校を変える |
| 3 | 中 山 | 互いの思いや考えをつなぎながら、学びを深める子どもの育成 ～深い学びへと導く課題設定の工夫～ |
| 4 | 石 井 | 生き生きと学び続ける生徒の育成 ～全員がわかったと実感できる授業を目指して～ |
| 5 | 高 松 | 主体的に考え、自己表現ができることを目指して ～学び合いの手法を取り入れて～ |
| 6 | 建 部 | 主体的に学ぶ力を育てる ～「深い学び」が達成できた生徒の姿を想定した課題設定（めあて）の工夫～ |
| 7 | 御 南 | 学ぶ意欲と豊かな創造力をはぐくむ指導法の研究 「アクティブ・ラーニング」を取り入れた授業改善 |
| 8 | 京 山 | 「学びがつながり、学びがいきる授業づくり」 ～主体的・対話的で深い学びを通して、生徒の資質・能力を育むカリキュラムを目指して～ |
| 9 | 岡 北 | 思考力・判断力・表現力を育成するための学び合い活動の在り方 |
| 10 | 吉 備 | 思考力・判断力・表現力の育成を目指して ～個を支える学級集団づくりと教科指導の研究～ |
| 11 | 岡山中央 | 互いに尊重し ともに学びあい 高めあう子どもの育成 ～ICTを効果的に活用した授業～ |
| 12 | 桑 田 | 学んだことを生かすことができる生徒の育成 |
| 13 | 御 津 | 一人一人を大切に、わかる授業をめざして ～授業規律・生徒支援の視点を大切に～（特別支援が必要な生徒への配慮を意識した授業づくり） |
| 14 | 岡山後楽館 | 主体的・対話的で深い学びからなる表現方法の研究 ～ICTの特徴を効果的に活用して～ |
| 15 | 香 和 | 自ら学び自分の考えを表現し、活用できる生徒の育成 |
| 16 | 竜 操 | 「主体的に学び、確かな学力を身につける生徒の育成」 思考力の育成と自主学習につなげる学び合い活動（学習）を通して |
| 17 | 操 山 | 自分の考えを豊かに表現し、互いの良さを認め合うことができる生徒の育成 ～対話的な学びから深い学びへ～ |
| 18 | 高 島 | 生徒同士が互いを認め、学び合える集団をつくる授業の研究 |
| 19 | 緑ヶ丘 | 穏やかに人とかかわることができる生徒の育成 |
| 20 | 操 南 | 自ら考え、互いに深め合う生徒の育成 ～学びの深化を図る授業改善の工夫～ |
| 21 | 東 山 | 「わかる・できる認められる環境づくり」 ～学びの成果や成長を自覚し、前向きに学びに向かおうとする生徒の育成を目指して～ |
| 22 | 富 山 | 対話的な学びを通して、主体的に学ぶ生徒の育成 |
| 23 | 旭 東 | 「豊かな心を持ち、主体的に行動できる生徒の育成」 ～ESDの視点に立った教育活動を通して～ |
| 24 | 上 南 | 支え合う集団の中で、自分を向上させようとする生徒の育成 |
| 25 | 西大寺 | 聴き合い、学び合う授業の創造 ～協同学習の実践を通して～ |
| 26 | 瀬 戸 | 主体的に考え、豊かに表現する力の育成 ～伝え合い・学び合いを通して、学ぶ意欲を高める授業をめざして～ |
| 27 | 上 道 | 自分の考えをもち、ともに学ぶ授業の創造 ～主体的に学ぶ生徒の育成～ |
| 28 | 光南台 | 自らの考えを広げ深める授業 - 「対話的な学び」を通して- |
| 29 | 灘 崎 | 自ら考えようとする生徒の育成 ～深い学びにつながる「めあて」「対話」「まとめ」の工夫～ |
| 30 | 妹 尾 | 学びに向かう力の育成 ～主体的な学びと豊かな学力を身につけさせる指導の工夫～ |
| 31 | 福 南 | 自分を見つめ、自ら前向きに課題を設定できる子どもの育成 |

令和4年度 岡山市立学校の研究主題一覧（中学校・義務教育学校・高等学校）

| 研 究 主 題 | | |
|---------|-----|--|
| 32 | 芳 田 | 聴き合い伝え合い、学び合う授業の創造を目指して |
| 33 | 興 除 | 主体的・対話的に学び合う生徒の育成 ～より深い学びを目指して～ |
| 34 | 藤 田 | 学び合いを取り入れ、 「わかった」「できた」でつながる授業づくり |
| 35 | 芳 泉 | 自分の考えをもち表現しあえる生徒の育成 ー学び合い・深め合う学習を通してー |
| 36 | 福 浜 | 主体的、対話的で深い学びができる授業 |
| 37 | 福 田 | 学び合いによる学力と表現力の育成 ～協同学習の手法を取り入れて～ |

義務教育学校

| | | |
|---|------|---|
| 1 | 山南学園 | 「未来を切り開くために挑戦し続ける児童生徒の育成」 ～9年間を見通した学びのカリキュラム・マネジメントを通して～ |
|---|------|---|

高等学校

| | | |
|---|-------|---|
| 1 | 岡山後楽館 | ICTを有効に活用した、自分の課題に気づくことができる学習の研究 ～生徒一人一人に公正に個別最適化された学習を目指して～ |
|---|-------|---|